

感染症速報

作成日: 令和6年7月11日

第27週 7月1日 ~ 7月7日 <http://www.pref.nagasaki.jp/department/iki-h/index.html>

状況 定点当り	疾患名	状況 定点当り	疾患名	状況 定点当り	疾患名	状況 定点当り	
インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑
警報:開始30 終息10	0.00	警報:開始-終息-	0.00	警報:開始3 終息1	0.00	警報:開始8 終息4	1.00
0.50	警報:開始2 終息1	0.00	警報:開始5 終息2	2.50	警報:開始2 終息1	0.00	
突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	新型コロナウイルス感染症	警報:開始-終息-	1.00	警報:開始6 終息2	0.00
警報:開始-終息-	1.00	警報:開始6 終息2	0.00	警報:開始6 終息2	0.00	警報:開始-終息-	17.33

	発生報告なし		少数の発生あり		流行に注意【注意レベル】		流行中【警報レベル】
--	--------	--	---------	--	--------------	--	------------

※警報レベル基準値は表示のとおり(は設定なし。)。注意レベル基準値は、インフルエンザ:10 水痘:1 その他は設定なし。

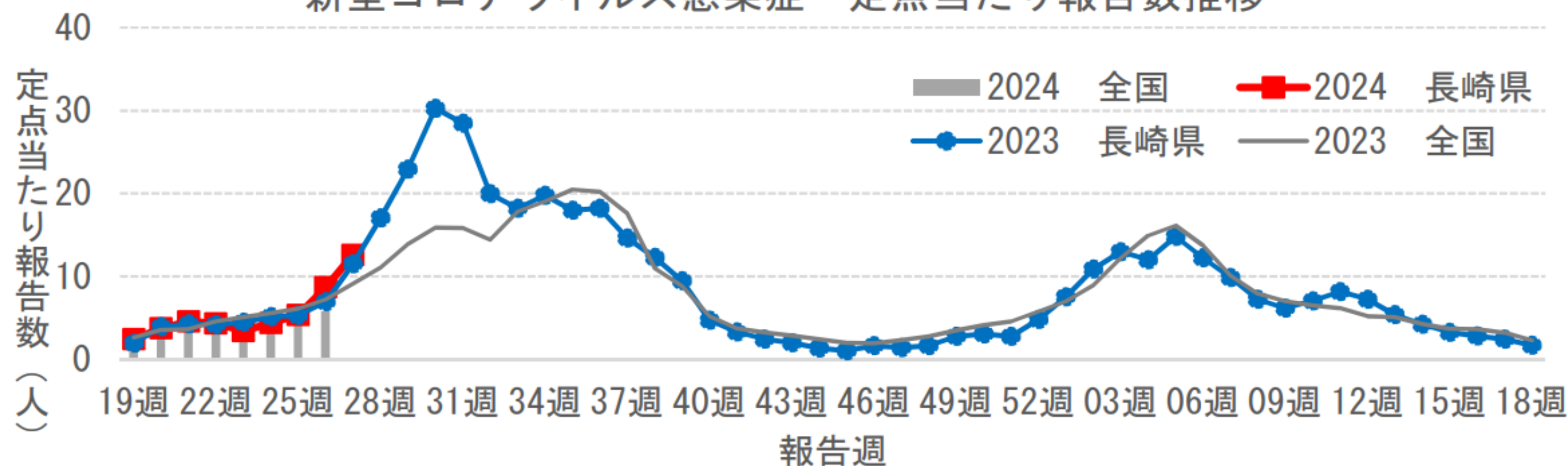
お知らせ

《新型コロナウイルス感染症について》

・新型コロナウイルス感染症の定点当たりの報告数は「17.33」で、前週「8.33」から大幅に増加しており、県内で見ても壱岐地区は他の地区と比べて高い数値となっています。また年代別で見ると偏りはなく、幅広い世代で感染が見られます。

今後も動向に注視し、場面に応じたマスクの着用や手洗い、換気、三密の回避などの基本的な感染対策に努めましょう。

新型コロナウイルス感染症 定点当たり報告数推移



新型コロナウイルス感染症の保健所別報告数

	長崎県	佐世保市	長崎市	壱岐	西彼	県央	県南	県北	五島	上五島	対馬
報告数	883	90	232	52	78	148	148	50	18	29	38
定点数	70	11	17	3	6	11	8	4	4	3	3
定点当たり報告数	12.61	8.18	13.65	17.33	13.00	13.45	18.50	12.50	4.50	9.67	12.67

☆トピックス：手足口病に注意しましょう！

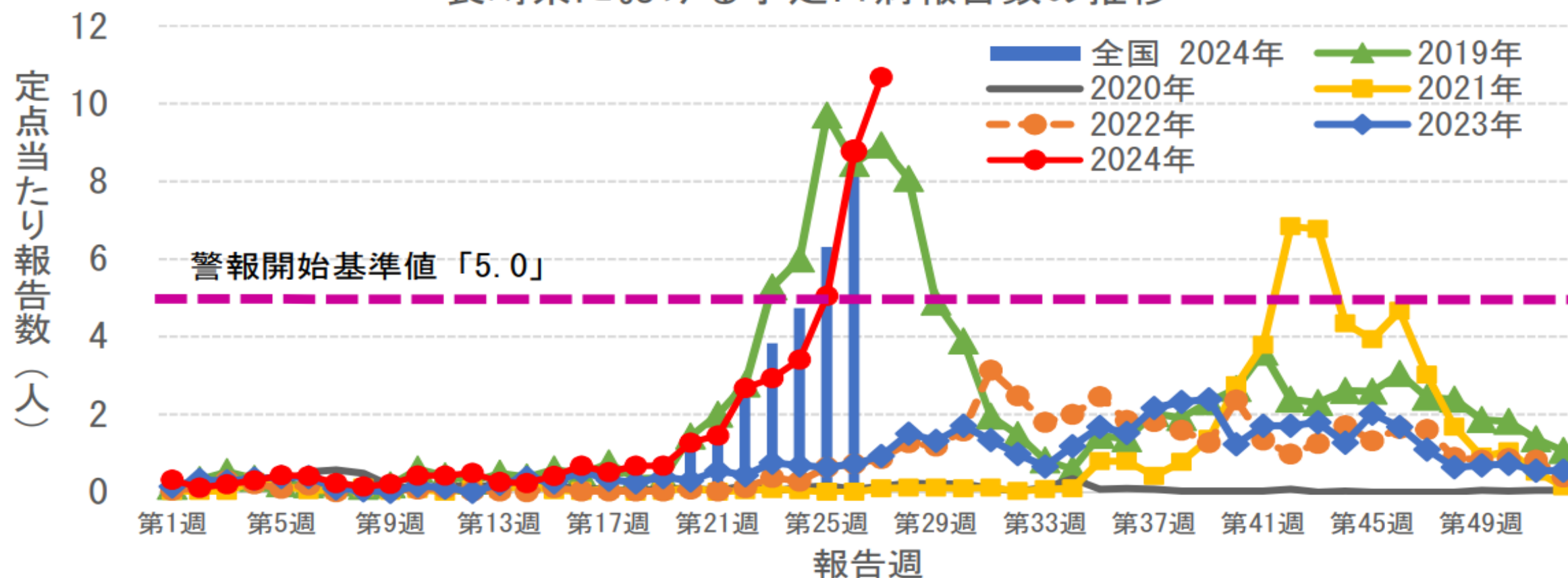
手足口病は、その名の通り四肢および口腔内に水疱性の発疹を生じる疾患です。乳幼児での発症が多く、例年報告数の9割程度を5歳以下が占めますが、大人でも感染する可能性があります。主として咳やくしゃみなどのしぶきを介した飛沫感染や、飛沫や便に含まれるウイルスが手指を介して口から侵入する接触感染により広がります。主な原因ウイルスとしてコクサッキーウイルスA6(CV-A6)、CV-A16、エンテロウイルス71型(EV-A71)が知られています。

基本的には予後良好な疾患ですが、原因ウイルスによっては、中枢神経系合併症などのほか、心筋炎、急性弛緩性麻痺などの多彩な臨床症状を併発することがあります。

例年6～7月に流行する傾向にあります。長崎県の第27週の定点当たり報告数は「10.68」で8週続けて増加し、2週続けて警報レベル開始基準値「5.0」を超えました。地区別では、壱岐・対馬を除くすべてで「5.0」を超えています。

今後も手洗い、うがいを励行し、感染防止に努め体調管理に気をつけましょう。

長崎県における手足口病報告数の推移



☆トピックス：梅毒の患者数が増加しています

梅毒は梅毒トレポネーマの感染によって生じる性感染症で、感染者との粘膜の接触を伴う性行為感染や妊婦の胎盤を通じて胎児に感染する(=先天梅毒)経路があります。

長崎県では2024年第27週までに58件の報告があります。2024年の報告を年代別にみると、男性では40代および50代、女性では20代が多くなっています。

梅毒は早期診断、早期治療が重要ですので、感染が疑われる症状がみられた場合、感染の不安がある場合には、早期に医療機関を受診しましょう。また、県内の保健所では、無料の相談・検査を受けられます(事前の連絡・予約が必要)。詳細は、長崎県感染症情報センター「梅毒の発生状況」に掲載しています。